

ユネスコ・文部科学省共同ワークショップ

アジア・太平洋地域における マイクロレディンシャルの 公正な承認にむけて

新型コロナウイルス感染症の影響により、従来のように対面での授業を実施することが難しい中で、オンライン教育の成果を記録する有効な手段として、また多様な学習形態を支援・発展させる手段としてマイクロレディンシャルが注目されています。

文部科学省ではユネスコとともに、アジア太平洋地域におけるマイクロレディンシャルの運用や相互承認のなされ方について情報を持ち寄り、共通認識を形成する機会として、マイクロレディンシャルに関するワークショップを開催します。

2022年 **8月24日** (水)
10:30~15:20 (日本時間)

・ハイブリッド形式 (会場+WEB)

・定員 会場：100名程度
WEB：1000名

プログラム

(1) 開会 主催者・共催者挨拶

(2) 発表

趣旨説明、講演者によるプレゼンテーション

(3) 議論・情報交換 (以下分科会に分かれて実施)

【1】欧州・オーストラリア・ニュージーランドの先行事例

【2】アジア太平洋圏のケーススタディ

(4) パネルディスカッション

上記(2)発表者、ファシリテーター

(5) 閉会 主催者挨拶

※議事・進行順序については変更する可能性があります。

※(3)以外については日英同時通訳あり。

開催場所

会場

会場：関西国際大学尼崎キャンパスKUISsホール
兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号

WEB

Zoom
(接続URL等の配信詳細につきましては、御登録のメールアドレスへ会議当日までに連絡いたします。)

申込方法

※申込締切：2022年8月19日 (金)

事前の申込みが必要です (先着順/定員制)。
参加をご希望の方は、以下ホームページに掲載の登録フォームよりお申込みください。



https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/1287263_00001.htm

趣旨説明

芦沢 真五 (関西国際大学副学長・国際コミュニケーション学部教授)

講演者

Thomas WEKO (OECD教育スキル局高等教育政策シニアアナリスト)

Libing WANG (UNESCO・アジア太平洋地域教育局教育イノベーション・スキル開発部門チーフ)

Joanna WILSON (オーストラリア・教育訓練省資格承認政策セクションアシスタントディレクター)

Eddy Siong Choy CHONG (マレーシア・Finance Accreditation Agencyチーフテクニカルオフィサー)

米澤 彰純 (東北大学国際戦略室副室長・教授)

ファシリテーター

加藤 静香 (OECD教育スキル局高等教育政策チームアナリスト)

Wesley TETER (UNESCOバンコク事務所シニアコンサルタント)

Alison Dittmer CROAD (ニュージーランド・New Zealand Qualifications Authorityプリンシパルポリシーアナリスト)

お問い合わせ先：文部科学省高等教育局高等教育企画課国際企画室 メールアドレス：kotokoku@mext.go.jp

※参加申込は、上記HPからお申し込みください。

主催：文部科学省、UNESCO (バンコク事務所) 共催：経済協力開発機構 (OECD)、関西国際大学

発表者

**芦沢 真五 氏**

関西国際大学 副学長・国際コミュニケーション学部教授

慶應義塾大学、大阪大学、明治大学、東洋大学などを経て現職。現在、国際共同研究加速基金（国際共同研究強化(B)）「国境を越える人材と資格・学歴認証の将来像」研究代表者。東京規約ユネスコ・アジア太平洋地域会議委員。

**米澤 彰純 氏**

東北大学国際戦略室 副室長・教授

東京大学、経済協力開発機構コンサルタント、広島大学、大学評価・学位授与機構、名古屋大学を経て現職。専門は教育社会学・高等教育。高等教育政策・質保証などのマクロな国際比較を得意とし、現在は、途上国までを含めた大学の国際的な役割について研究。

**Thomas WEKO 氏**

OECD教育スキル局高等教育政策 シニアアナリスト

東アジア、南米、欧州諸国の高等教育レビューに従事。過去には、米国研究所高等教育リサーチマネージャー、米国教育省政策立案研究サービスディレクター、米国教育統計センター高等教育・成人・キャリア教育アソシエイトコミッショナー、米国政府説明責任局シニアアナリスト、ワシントン州高等教育調整委員会シニアアナリストなどを歴任。

**Libing WANG 氏**

UNESCO・アジア太平洋地域教育局教育イノベーション・スキル開発部門 チーフ

中国ユネスコ国内委員会コンサルタント、浙江大学（中国）教授、ユネスコアジア・太平洋地域教育開発計画所長等を経て現職。中国、イギリス等における研究で培われた教育比較学、教育政策、教員養成に関する知見を活かし、アジア・太平洋地域においてユネスコが展開する高等教育、教員養成、職業技術教育に関する研究・提言を主導。

**Joanna WILSON 氏**

オーストラリア・教育訓練省資格承認政策セクション アシスタントディレクター

これまで教育・カリキュラム開発・教育分野における国際交流に従事。現職では、APEC、ASEAN、G20、UNESCOを始めとする多国間の枠組みにおいて、豪州が進める資格の相互承認及び資格枠組みに関する取組を主導。

**Eddy Siong Choy CHONG 氏**

マレーシア・Finance Accreditation Agency チーフテクニカルオフィサー

ユネスコバンコク事務所、マレーシア質保証機構、マレーシア国内の高等教育機関での勤務を経て現職。アジアの中でもマイクロクレデンシャルの活用が進むマレーシアにおいて、Finance Accreditation Agencyの最高技術責任者に就任。質保証のあらゆる側面に精通し、質保証のメカニズムとシステムの開発を実施。

ファシリテーター

**加藤 静香 氏**

OECD教育スキル局高等教育政策チームアナリスト

マイクロクレデンシャルプロジェクト責任者。高等教育政策を専門とし、これまでに代替的クレデンシャル、デジタルトランスフォーメーション、労働市場関連性・成果に関するプロジェクトに従事。

**Wesley TETER 氏**

UNESCOバンコク事務所 シニアコンサルタント

教育イノベーション・スキル開発部門シニアコンサルタント。アジア太平洋地域46か国における高等教育、技術・職業教育に関するユネスコ事業の促進を担当。専門は教育、情報工学。

**Alison Dittmer CROAD 氏**

ニュージーランド・New Zealand Qualifications Authority (NZQA) プリンシパルポリシーアナリスト

専門家として、これまで国際関係、教育、開発、規制政策、中央政府に重点を置いた役割を担う。異なる教育システムや規制システムの交点に焦点を当てた政策を得意とする。